

第3回道泉地区協議会 結果について（報告）

日 時	平成 29 年 9 月 14 日（木） 19:00～ 20:30 於道泉地域交流センター
出席者	【地域力推進協議会】会長以下 22 名 【教育部】教育部長、学校教育課長、学校教育課長補佐、学校教育課主幹、 学校教育課主事 【経営戦略室】経営戦略室長、経営戦略室長補佐、経営戦略室専門員
配布資料	別添のとおり
<p>【議題】※司会進行：道泉地域交流センター長</p> <p>1 あいさつ 三木市議会議員、松崎教育課長から挨拶された。</p> <p>2 協議及び報告事項</p> <p>(1) 構成員について 事務局から、本日は協議会役員、各グループ代表者、小学校中学校代表者、地域代表者併せて 21 名の出席があることが報告された。</p> <p>(2) 小中一貫校の取り組み状況などについて</p> <p>①学校施設について 市から別添資料に基づき、学校施設について説明された。</p> <ul style="list-style-type: none">・地元地区の皆様、教員の方々、市議会議員の皆様、その他関係者の皆様からご意見を伺い、施設要望としてまとめた。できる限りの意見を採用させていただいた。・児童生徒の安全を優先させるため、許可をされている車両以外は、学校内は車の通行は禁止とさせていただく。・～地域とともにある学校～というコンセプトのもと、昇降口横に地域の方々が使用することができる地域活動室を設けさせていただいた。また、1階平面図の斜線部分も地域開放エリアとさせていただく。・各学年の間に少人数教室を設けて、多様な活動に使用可能な部屋とする。・体育館については、中学生用 2 面、小学生用 1 面を設けた。舞台については、少しでも運動スペースが広いほうが良いという教員の方々の意見もあり、可動式のものを採用することとする。・今後は実施設計ということで、詳細な材料を決めるという作業を行う。来年の 5 月頃から工事をはじめ、平成 32 年の 4 月に開校できるように進めていく。 <p>②通学路合同点検について 市から別添資料に基づき、通学路合同点検の結果について説明された。</p>	

- ・道泉地区については、8月9日（水）に通学路の合同点検を行わせていただいた。
- ・通学路の合同点検で対策が必要だと挙げられた箇所については、実施計画を作成しているところである。
- ・今回の合同点検は、危険箇所の抽出ということを主眼においたため、今後実測の距離を計測するなどもしていきたい。

（3）跡地利用について

市から別添資料に基づき、跡地となる小学校の利活用検討の進め方が説明された。

- ・まず市のほうで、どのように跡地を活用できるか整理をさせていただき、今年度末には地元へ提示させていただく。
- ・平成30年度から地元の皆様とともに、基本方針づくりをさせていただく。

質疑応答

要望1：地域の総意として、道泉地区の児童生徒全員を1.5kmの基準等も設けずに、無料でスクールバスに乗せていただきたい。

三木市議：住民の要望を前向きに最大限くみとっていただきたい。

返答：道泉地域の皆様のご要望は承った。徒歩以外の通学の基本的な考え方については、次回の地区協議会の際にお示しさせていただく。

質問1：施設配置図について、道泉地区は西側門扉から入るとの説明であったが、北側門扉の間違いではないか。

⇒回答1：西側だけではなく、北側・西側両側から入ることが可能であると、訂正させていただく。

質問2：施設のパスに渡り廊下の絵があるが、雨風しのげるものであるか。また、高さが高いように見えるが、小学校低学年のことを考えると危険ではないか。

⇒回答2：今回のパスはイメージであるため、詳細については、実施設計でつめさせていただく。

質問3：間取り図で給食センターがあるということは、全員給食であるか。

⇒回答3：小中学生ともに、給食である。

要望2：道泉地区から小中学校がなくなってしまう、子どもの姿が減ってしまうため、北保育園を跡地に移動してほしい。

質問4：小学校のプールを夏場に一般に開放するのはどうか。また、競泳の公認プールにはできないか。

⇒回答4：開放するかどうかについては、今後検討をさせていただく。公認プールにすると、水深などの関係もあり、授業で活用できなくなるため、公認にすることはできない。

質問5：バスプールはどこにできる予定であるか。また、そこは地域住民も活用できる駐車場になるか。

⇒回答5：南側門扉あたりと、西側の現在イズモ葬祭の北側にある市の所有地を活用する予定である。地域の方も駐車できるようにする予定である。

要望3：バスプールを含め、通学路は暗いため、照明（街路灯）をつけてほしい。

質問6：道泉、本山中学校は取り壊しをするか。耐用年数はあとのどのくらいあるか。

⇒回答6：現在、建物の耐用年数や、制約について調査し、整理している段階である。その整理が終わった後に、建物をどうするか地域の皆様とともに検討を進めていきたい。

要望4：通学路の安全点検について、資料3-1の東側についても見ていただきたい。

要望5：施設の間取りについて、6年生と7年生の間に扉があると良い。

質問7：小学生の部活動はどこで行うか。

⇒回答7：運動場の他に、多目的広場も活用できるようにする。また、この多目的広場については、行事の際に臨時駐車場としても開放する予定である。

質問8：グラウンドは土か芝生か。

⇒回答8：砂埃の立ちにくい土を予定しているが、実施設計にて、詳細は決めていく。

(4) 今後の予定について

10月の地区協議会は10月27日（金）午後7時から、道泉地域交流センターで行わせていただく。

(5) その他

- ・別添資料に基づき、10月2日から11月2日の間に校名募集を行う。
- ・Q&Aの7月版を皆様にお配りした。

■第4回 道泉地区協議会

日時：平成29年10月27日（金）午後7時から

場所：道泉地域交流センター

備考